

Weekly Report

2020～2021年度



令和2年11月17日(火)
第2014回例会



作者の言葉
我が国は、長い歴史と文化を誇る国である。しかし、戦後、急速な経済成長を遂げた。その結果、高度経済成長を達成した。しかし、同時に、社会問題も生じた。貧困、犯罪、環境問題など。私たちは、これらの問題を解決するために、国際ロータリークラブに参加した。国際ロータリークラブは、世界中の志士を結集し、社会貢献活動を行っている。私たちは、国際ロータリークラブを通じて、社会貢献活動を行い、社会の発展に貢献したい。以上、作者の言葉。

◆ 会長/赤本 昌広 ◆ 幹事/平岡 勉 ◆ 会報/玉井 智春

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第2014回例会記録 令和2年11月17日(火) 16/44回

<点鐘> 赤本会長

- R文庫のHPがロータリアン限定になり文献検索可能
当クラブのHP上にリンクを貼ります。パスワード等事務局までお問合せ下さい。
- 横浜南RAC創立50周年記念例会(オンライン)の案内
12/12(土)15:00～17:00 オンライン(ZOOM)にて

<ソング> 四つのテスト

<お客様紹介>

ロータリー財団学友 浅沼智明様
地区ロータリー財団奨学金学友VTT委員
新横浜RC 杉本賢司様

<幹事報告> 平岡幹事
*近隣クラブ例会変更・案内
川崎高津南RC、横浜南RC、川崎中原RC、新川崎RC

<会長報告> 赤本会長

先に、会長幹事会報告です。

- ・三富ガバナー補佐より、ガバナー補佐連絡会のご報告がありました。4/9(金)、4/10(土)に地区大会が開催される予定ですが、そのプレイベントとして4/9に女性会員交流会を開催予定です。
- ・日本ロータリークラブ創立100周年記念として「ためになる魅力あるロータリーガイドブック」が作成され4/10の地区大会で配布される予定です。
- ・IMの計画の概要が発表されました。第1、第2、第3グループのIMは2/12(金)13時30分より高津市民館で開催されます。
- ・川崎麻生RC、川崎高津南RC、川崎西RC等各クラブの活動報告がありました。

以下、会長報告です。

- 2019-20年度ロータリー青少年交換派遣学生オンライン帰国報告会開催の件
12/19(土)14:00～16:15 オンライン(ZOOM)にて

<大矢会員より>

早いもので来年のカレンダーを皆さんにお配りする季節となりました。写真の印刷がとても素晴らしい印刷所で作っておりますので飾って下さい。また11月3日に神奈川文化賞を受賞しました。ありがとうございました。

<ニコニコ委員会> 鈴木文夫委員長

ロータリー財団学友 浅沼智明様→「本日は卓話を担当させていただきます。どうぞよろしくお願ひします」。地区ロータリー財団奨学金学友VTT委員 新横浜RC 杉本賢司様→「本日は財団学友浅沼さんの同行者として参りました。よろしくお願ひ致します」。当クラブより、赤本会長→「本日はロータリー財団学友浅沼智明様による卓話です。楽しみにしております。よろしくお願ひいたします」。平岡幹事→「日本でも感染拡大しておりますが、アメリカからはワクチン完成間近か?の

- 第2016回 12月1日 年次総会
- 第2017回 12月8日 委員会報告 職業・社会・国際奉仕各委員長
- 第2018回 12月15日 半期を省みて 幹事

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

話もありますが皆様お気を付け下さい!」。大矢会員→「北海道に取材旅行、最高でした」。以下、感謝をこめてニコニコへ。阿久澤会員、安藤亨会員、安藤美恵子会員、青柳会員、井上久会員、井上勇会員、鴨志田会員、菊池会員、北島会員、小島会員、鴻上会員、小塚会員、中島眞一会員、中島健児会員、中村会員、野島会員、大西会員、親松会員、佐々岡会員、清家会員、白井会員、鈴木孝英会員、高山会員、渡邊会員、山口会員、山崎会員、屋敷会員、結城会員、鈴木文夫会員。

<出席委員会>

小塚委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第2014回	46	33	13		71.74%
第2013回	46	33	13	1	73.91%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	34件	36,000円	524件	572,000円
財団	0件	0円	8件	136,000円
バネファクター	0件	0円	1件	105,000円
米山	0件	0円	19件	290,000円

<招聘卓話>

ロータリー財団学友 浅沼智明様



私は現在47歳でヴァンダービルト大学に2005年から2007年まで留学しました。職歴は留学前に松下電工株式会社の営業企画部で8年勤務しました。

以下、スライドを見ながらお話を伺いました。

・ロータリークラブとの出会い

当時会社を辞め留学のための予備校に通いながら図書館等で勉強していました。その時に地域での活動に少し参加しました。鶴見にあった鶴見国際交流の会で海外から来た方向けの日本語レッスンをボランティアで2年ほどしていました。留学の

ためにはまず筆記テストがありその後全米をまわって自分が受験する大学を訪問し面接を受けます。その時にイリノイ州エバンストンに行き、街歩きをしていた時に国際ロータリーの本部をたまたま見つけロータリークラブについて色々教えて頂きました。当時は国際親善に寄与する奨学生を募集していたので、国際親善奨学生プログラムに応募させて頂きました。いい会社に勤めていたのですが、それを辞め家族と共に自分の夢のために一念発起して留学のために頑張っていた私にとって、奨学生に選んで頂けたということが当時の私の心の拠り所でした。

・学んだこと(学校生活)

留学先はテネシー州ナッシュビルにあるヴァンダービルト大学です。ナッシュビルは観光地としても有名で、ギターメーカーのギブソンもあります。ここで経営学修士(MBA)を学びました。緑豊かでキャンパスがとても美しかったです。150人程の規模の小さいビジネススクールで2年間を過ごしました。アメリカ人が2/3ほどで他はインターナショナルでした。厳しい2年間で、3~4人のチームで学び発表する学習方法でしたが英語などにとても苦労しました。現地のプレントウッドロータリークラブにお世話になりロータリー活動にも参加しました。

・留学でのまとめ

- ①グローバル経営のための戦略論、最新のツールを体系的に学ばせてもらった。
- ②現地でのロータリークラブでの活動、学友のコミュニケーションを通してアメリカ社会の多様性のよさを感じた。
- ③ツールとしての英語の習得
- ④日本人としての強みの再発見

・留学後のキャリア

アメリカのヘルスケアの会社で3年、フランスに渡りダノンに勤務、ドイツのMieleで国を跨いで仕事をするという経験をさせてもらいました。現在はオハヨー乳業株式会社のグループで健康事業の事業長をさせて頂いております。高齢化社会の日本からできる世界の健康について考えていきたい、日本人ならではのビジネスを実践していきたいと考えています。また、学友会の役員としても活動しています。学友活動の活性化のための組織作り、広報活動について考えていきたいと思っています。

<点鐘>

赤本会長